

【添付資料 3：新製品の詳細】

1. ディスクアレイ「GR700 シリーズ」の強化

(1) エンタープライズ向けディスクアレイ「GR740C」

データ統合・運用管理に最適なエンタープライズ向けディスクアレイ GR740 に、さらなる大容量・高性能化を実現した「GR740C」を提供します。

大容量化

- ・73GB ディスクドライブの搭載により、最大容量を 13TB に拡大しました。
- ・キャッシュ容量を従来機種との 2 倍である 32GB 拡張しました。さらに特定の領域をキャッシュメモリ上に常駐させることで 100%のキャッシュヒットを実現する『バインド・イン・キャッシュ機能』をサポートしています。

高性能化

- ・現行機種比較で処理能力を最大 2.0 倍に向上しました。これにより、大規模なデータ統合に対しても安定した性能を発揮します。

高信頼

- ・アドバンスド・コピー機能に由来から提供しております装置内のデータコピー機能に加え、ファイバチャネルにて接続された装置間でのデータコピーを可能とする「リモート・アドバンスド・コピー」を追加します。これにより、さらに高信頼なシステムを構築することができます。
- また、装置間にはファイバチャネルスイッチを使用した SAN 環境での接続が可能であり、複数の GR740C 間で自由にデータをコピーする事が可能です。
- ・回線・WDM を経由した、「遠隔地リモート・アドバンスド・コピー」についてもサポートを計画しています。

(2) ミッドレンジ向け「GR730 E/F モデル」

現行機種と比較して処理能力を最大 2.2 倍に向上しました。GR730E(ラックマウントモデル)は最大 4.5TB のディスク容量を、GR730F(キャビネットモデル)は最大 1.0TB のディスク容量をサポートいたします。

(3) ローエンド向けの「GR710」

クラスタシステムやマルチプラットフォームに対応するために、サーバと接続するためのポート数をコントローラあたり 1 ポートから 2 ポートに拡張するオプションを追加します。これにより、高価なファイバチャネルハブやファイバチャネルスイッチを使用することなく、高信頼なクラスタシステムを構築できます。

さらに、ポート拡張機構には入出力モジュール(GBIC モジュール:GigaBit Interface Converter)を追加することで 2 台の GR710 を接続することができます。

GR700 シリーズの主な仕様

機種	GR710	GR720	GR730	GR740
ホストインターフェース	ファイバチャネル Ultra160 SCSI	ファイバチャネル Ultra2 Wide SCSI Ultra Wide SCSI	ファイバチャネル Ultra Wide SCSI	ファイバチャネル Ultra Wide SCSI
キャッシュ容量	256MB/512MB	256MB ~ 3.5GB	256MB ~ 3.5GB	1GB ~ 32GB
記憶容量	71GB ~ 286GB	53GB ~ 4.5TB	53GB ~ 4.5TB	143GB ~ 13TB

2.ストレージ関連ソフトウェアの強化

(1)高速データ転送を実現する「XL データムーバ」の強化

「XL データムーバ」は、従来から提供されているグローバルサーバとオープンシステム間のデータ転送に加え、SAN 対応のディスクアレイ「GR700 シリーズ」を中継媒体としたオープンシステム間の高速データ交換を実現します。

さらに、運用管理機能が豊富なセゾン情報システムズの「HULFT-SAN」との連携により、LAN 環境、SAN 環境によるデータ交換に加え、定型業務処理のスケジューリング（システム自動運転機能）や、マルチプラットフォームに対応したコード変換機能などを利用することで高速なデータ交換を中心としたシステムの自動運転が可能となり、TCO の削減を図ることができます。

・セゾン情報システムズの SAN 対応ファイル転送ミドルウェア「HULFT-SAN」

TCP/IP 企業内・企業間通信ミドルウェア HULFT5 を富士通のディスクアレイと連携することにより、SAN 対応を可能にした製品です。従来の HULFT5 の機能である自動集配機能やアプリケーション連携機能など、すべての機能を互換装備しています。

(2) 高信頼に不可欠な高速なスナップショット機能を提供する「SafeDISK Snapshot」

「SafeDISK Snapshot」はボリューム管理ソフトウェア SafeDISK または SafeDISK/Global のミラーリング機能とボリューム管理機能を基盤とした高速スナップショット機能を提供し、大規模化する 24 時間運用システムにおけるバックアップ業務、バッチ業務、バージョンアップ作業などを支援します。

- ・ソフトウェアによる統合的なスナップショット運用管理ビューを提供
- ・ディスクアレイ GR700 シリーズのアドバンスド・コピー機能との連携により、サーバに負荷をかけない高速なスナップショット運用を実現
- ・ストレージ管理ソフトウェア SystemWalker/StorageMGR との連携により、バックアップ履歴や世代の管理が可能。
- ・SymfoWARE Server Advanced Backup Controller、SafeDISK Business Module for Oracle、SafeFILE/Global との連携により、大規模データベースや大規模ファイルシステムの高速オンラインバックアップが可能。

(3) ストレージ管理ソフトウェア「SystemWalker/StorageMGR」の強化

「SystemWalker/StorageMGR」は、GR700 シリーズのアドバンスド・コピー機能との組み合わせにより運用中の高速バックアップを実現するとともに、バックアップデータの世代管理、Web ブラウザによる監視、操作等の運用管理機能を提供することにより、容易で高い信頼性のバックアップ運用を可能といたします。今回、新たに Windows2000、Windows NT4.0、HP-UX をサポートすることでマルチプラットフォーム環境における高速バックアップを統一的に管理できるようになります。

以 上